

# 取扱説明書

# YAMADA

## ノンフロン冷蔵庫

### 品番 YRZ-C05B1

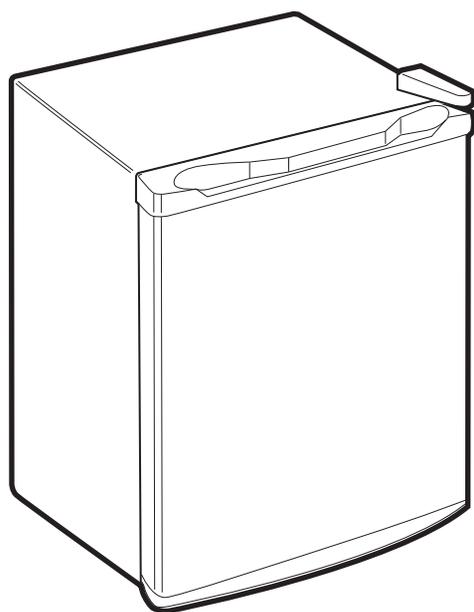
家庭用

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書(保証書別添付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。  
特に2~3ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。  
**This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.**

HERB Relax 



取扱説明書(保証書別添付)・本体には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の( )内の記号が色記号です。

## もくじ

ページ

安全上のご注意 .....	2~3
据え付けるとき .....	3
各部のなまえと使いかた .....	4
上手な使いかた .....	5
•霜取りについて	
•氷の作りかた	
お手入れについて .....	6
故障かな?と思ったら .....	7
こんなときは .....	7
•停電のとき	
•長期間使わないとき	
•運搬する	
仕様 .....	7
修理サービスについて .....	8
愛情点検 .....	8

### 特長

- コンパクト直冷式冷蔵庫 **45L**
- お使いの環境に合わせて調整  
**温度調節ツマミ**
- 地球にやさしいノンフロン

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b> 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。	 <b>注意</b> 傷害や物的損害の発生が想定される内容です。
---	--

- お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

 してはいけない「禁止」内容です。	 必ず実行していただく「強制」内容です。
--	--

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

 <b>警告</b>		誤ったご使用で死亡や重傷に結び付くおそれのあるもの
<p> <b>電源は交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する</b> たこ足や延長コードの使用は発熱・発火の原因となります。 <b>電源プラグはコードを下向きにし、電源プラグを根元まで差し込む</b> 上向きの場合コードに無理がかかり、発火・発熱の原因となります。 <b>お手入れの際は、電源プラグを抜く</b> 感電・ケガの原因となります。 <b>電源プラグのほこりを定期的にとる</b> 絶縁不良となり発火原因となります。 <b>電源プラグを抜くときはコードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く</b> 感電やショートによる発火を防ぐためです。</p>	<p> <b>コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買い上げの販売店または、当社の「ハープリックスお客様相談室」にご連絡をいただき、コード交換を行う</b></p>	
<p> <b>湿気の多い所や水気の有る所で使用する場合はアースと漏電遮断器を取り付ける</b> 漏電防止。(設置前に販売店とご相談ください) <b>冷蔵庫の周囲に隙間を空けて据え付ける</b> 冷媒が漏れた場合、滞留、発火のおそれがあります。 <b>地震に備えた転倒防止処置を行う</b> 振動により冷蔵庫が転倒し、けがの原因となります。</p>	<p> <b>電源プラグを冷蔵庫の背面で押し付けない</b> コードが傷つき、発火・発熱の原因となります。 <b>コードや電源プラグが傷んだとき、コンセントが緩いときは使用しない</b> 感電・ショート・発火の原因となります。 <b>電源プラグはコードを引っ張って抜かない</b> 感電・ショート・発火の原因となります。 <b>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</b> 感電のおそれがあります。 <b>コードを破損させたり、無理な方向に引っ張り出したり、加工しない(無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねる・重い荷物を載せる・挟みこむ・高温部に近づけるなど)</b> コードが傷ついて、火災・感電・故障の原因となります。</p>	
<p> <b>ドア開け閉めの際に周囲(壁や家具)にぶつからない様に注意する</b> けがの原因となります。 <b>長期間使用しない場合は電源プラグを抜きドアを開け乾燥させる</b> 乾燥不十分の場合、冷却器の腐食で冷媒漏れのおそれがあります。 <b>廃棄処分するときは、ドアパッキンを外す</b> 幼児が閉じ込められると危険です。</p>	<p> <b>屋外や水のかかる所、湿気の多いところには据えつけない</b> 漏電が起きた場合に感電・火災の発生するおそれがあります。 <b>上に水を入れた容器を置かない</b> 水がこぼれると、電気部品にかかって絶縁が悪くなり漏電発火のおそれがあります。 <b>上に不安定なものを置かない</b> 落下のおそれがあります。(けがの原因) <b>ドアにぶら下がらない。開いたドアにのらない</b> 冷蔵庫が倒れるおそれがあります。</p>	
<p> <b>冷却回路を傷つけた場合、火気の使用を避け窓を開けて換気する(冷蔵庫に触れない)</b> 冷媒に可燃物を使用している為、発火・爆発のおそれがあります <b>ガス漏れに気付いたら窓を開け換気する。冷蔵庫に触れない</b> 電気接点の火花により、発火・爆発のおそれがあります。 <b>廃棄の際は、販売店や市町村に引き渡す</b> 放置して冷媒漏れが起こると火災の原因となります。</p>	<p> <b>庫内で電気製品を使用しない</b> 庫内に冷媒が漏れている場合に、接点の火花で発火のおそれがあります。 <b>庫内に揮発性・引火しやすいものを入れない</b> 引火・爆発のおそれがあります。 <b>庫内に学術資料や薬品を入れない</b> 本製品は家庭用で厳しい管理には非対応です。</p>	
<p> <b>異常・故障時には、直ちに使用を中止する</b> そのまま使用すると、発煙、発火、感電、けがのおそれがあります。 &lt;異常・故障例&gt; ・焦げくさいニオイがする。 ・電源プラグやコードの一部がいつもより熱い。 ・電源プラグやコードが変形・変色・損傷している。 ・ビリビリと電気を感じる。 ・その他異常や故障がある。 ※すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。</p>	<p> <b>冷蔵庫の冷却回路を傷つけない</b> 冷媒に可燃物を使用しているため、発火・爆発のおそれがあります。 <b>車庫や小屋などでは使用しない</b> 小動物等によって配線を傷つけられるおそれがあり、感電・火災の原因となります。 <b>弊社指定の冷媒以外は絶対に封入しない</b> 使用時、修理時、廃棄時に破裂・発火・爆発のおそれがあります。 <b>水洗いをしない。食汁等をこぼさない</b> 感電や火災の原因となるのですぐにふき取る。 <b>冷蔵庫の近くで可燃性スプレーを使わない</b> 電気接点の火花により、発火・爆発のおそれがあります。</p>	

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ⚠ 注意

誤ったご使用で軽傷や家財の損害に結びつくおそれがあるもの

- ❗ **水平で丈夫な床に設置し、調整脚でしっかり固定する**  
冷蔵庫が移動する場合があります。ケガをするおそれがあります。  
**運ぶ時は必ず二人以上で持つ**  
ケガの原因となります。  
**ドアの開け閉めの際には注意する**  
他の人が触っているときに開け閉めすると、指や足をはさみケガの原因となります。  
**ドアを閉めるときに指が挟まれないよう注意する**  
取り付け部などを持って閉めないでください。ケガの原因となります。  
**圧縮機や配管へは触れない**  
やけど、ケガの原因となります。

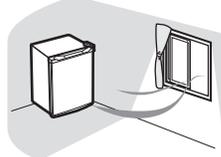
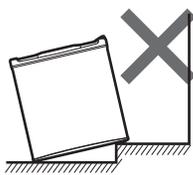
- ⊘ **冷蔵庫の底面に手や足を入れない**  
鉄板等でケガの原因となります。  
**ドライバーやカッター等で無理に霜取を行わない**  
冷却回路を傷つけガス漏れ、引火のおそれがあります。  
**冷却器にはビン類を入れない**  
中身が凍ってビンが割れるとケガの原因となります。  
**食品を無理に詰め込まない。棚を強く引き出さない**  
食品が落下する場合があります。ケガのおそれがあります。  
**ぬれた手で冷却器内の容器及び食品を触らない**  
凍傷の原因となります。  
**におったり変色が見られるなど、変質した食品は食べない**  
病気や食中毒の原因となります。

# 据え付けるとき

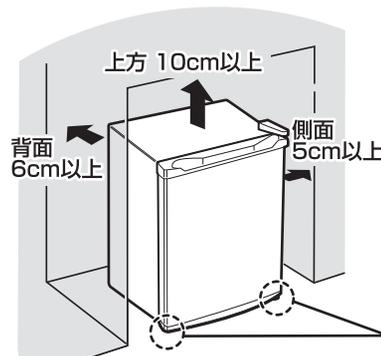
\*据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

## 据え付け場所

- **床が丈夫で水平なところ**  
傾斜した床や弱い床、不安定な場所では振動、騒音、半ドア、ドア下がりが発生するおそれがあります。じゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材のときは下に丈夫な板を敷いてください。(熱などによる変色防止)
- **日陰で風通しがよく熱気の当たらないところ**  
効率よく動作する環境でご使用頂くことで、電気代の節約ができます。
- **直接日光が当たらないところ**
- **湿気が少ないところ**  
感電や火災の防止とさびの発生を防止します。



## ● 放熱スペースを確保できるところ



**調整脚 (前面左右の2箇所)**

矢印の方向へ回すと本体を前上りに設置できます。

※調節脚は左右異なった形状をしていますが、調節方法は左右とも同じです。

## 電源とアース

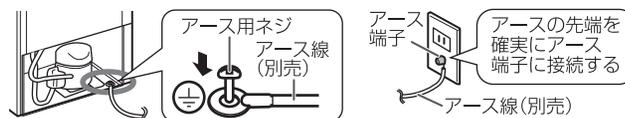
- **電源は15A以上、交流100Vのコンセントに単独で接続する**  
発熱・火災の原因となります。
- **アース線を取り付ける(下記参照)**  
感電防止のため、アース線を取り付けてください。
- **漏電遮断器**  
洗い場や土間及び地下室等湿気が多い所で使用する場合は、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。  
漏電遮断器の設置はお買い上げの販売店にご相談ください。

## アース線の接続

※アース線は別売です。付属していません。

- **アース線をアース用ネジで本体に確実に取り付ける**  
感電防止のため、アース線を取り付けてください。
- **アース線をコンセントのアース端子に接続する**

※コンセントにアース端子が無い場合は、お買い上げの販売店または電気工事店へアース工事(有料)をご依頼ください。

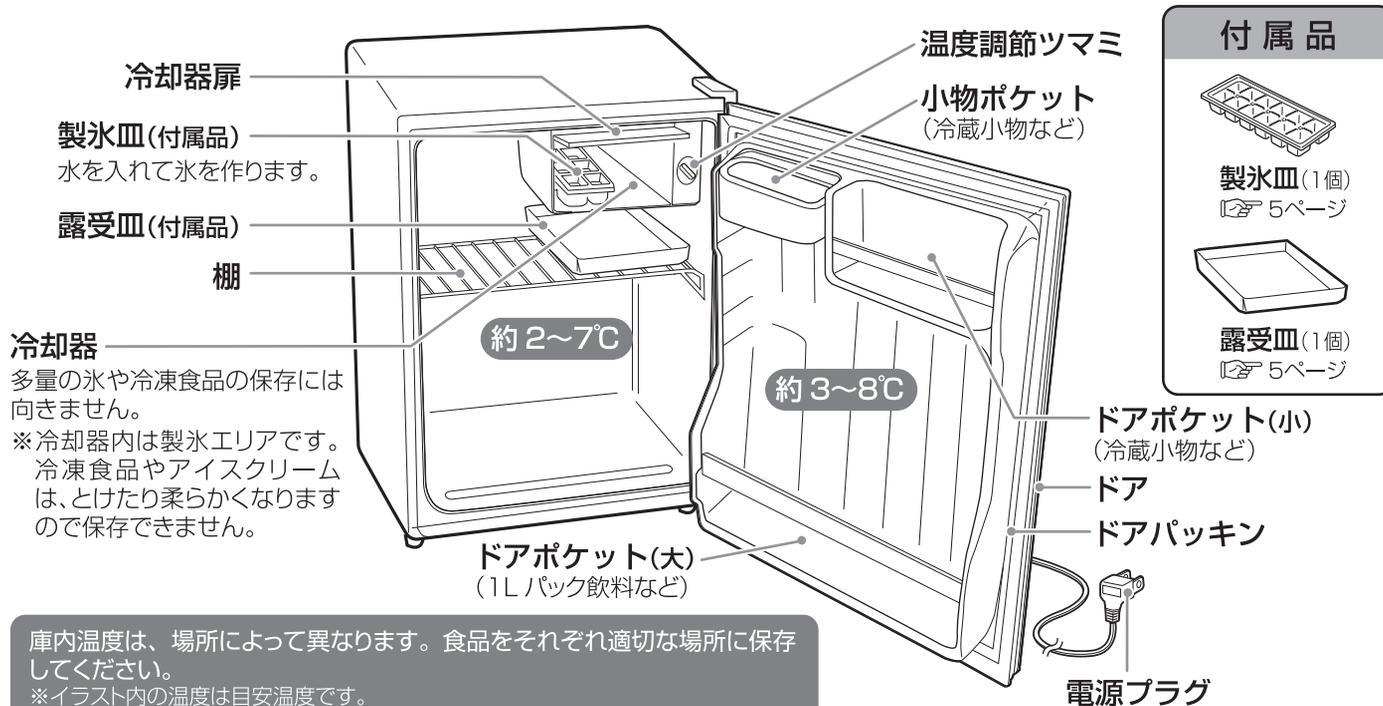


※イラストは実際の製品と多少異なります。

## ご注意

水道管やガス管、電話線のアースや避雷針には接続しないでください。水道管やガス管に接続すると感電や爆発のおそれがあります。また、電話線や避雷針に接続した場合、落雷のとき大変危険です。

# 各部のなまえと使いかた



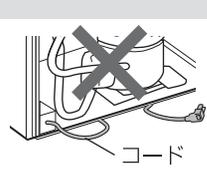
庫内温度は、場所によって異なります。食品をそれぞれ適切な場所に保存してください。  
 ※イラスト内の温度は目安温度です。  
 条件：周囲温度 30℃、温度調節つまみ「③～④」、食品を入れずにドアを閉じ、温度が安定した状態。

※イラストは実際の製品と多少異なります。

## 正しくお使い頂くための手順

\*使い始めはプラスチックなどのおいがしますが、ご使用するにしたいがなくなります。  
 使いはじめや起動時は圧縮機の音が大きくなります。

**1** 本体を水平に置いて固定する。このときコードをはさみこまないように注意する



**2** 本体底面の調節脚(👉 3 ページ)を回し、高さが水平になるように調節する

**3** 柔らかい布に水を含ませ、絞った後に庫内をきれいにふく

**4** 電源プラグを専用のコンセント(交流100V 定格15A以上)に差し込む



お願い

電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まずに6分以上待ってから差し込んでください。

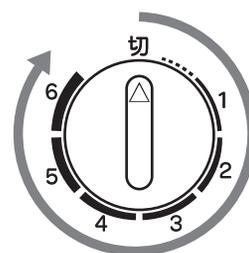
**5** 温度調節つまみで、お好みの温度に調節する(下記参照)

**6** 約4~10時間運転し(夏場は約24時間)、庫内が冷えたことを確認してから食品を入れる  
 ※庫内が冷えるまでは、なるべくドアを開けないでください。

### 温度調節について

つまみ	使いかた
(切)	霜取りを行うとき。冷却運転を停止するとき
①~②	冬期など、周囲温度が低いとき。庫内をあまり冷やす必要のないとき
③~④	通常するとき
⑤	夏場など、周囲温度が高いとき。食品の量が多いとき
⑥	氷を早く作りたいとき。急いで食品を冷やしたいとき

温度調節つまみ

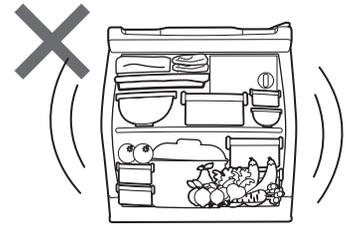


### ご注意

- 温度調節つまみを②以下に設定すると、氷ができない場合があります。
- 温度調節つまみは時計回りへ回して調節してください。(切)から⑥へは回りません。
- アイスクリームや冷凍食品は、冷却器の中では保存できません。
- 温度調節つまみを(切)にして再度運転開始する場合、6分以上時間をおいてから再度運転を開始してください。

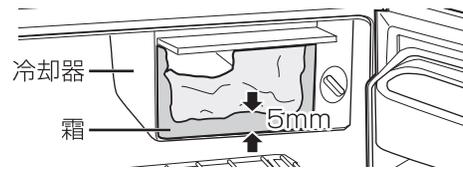
# 上手な使いかた

- ドアの開閉は素早く、手際よく、回数を少なめに  
ドアを開けたままにすると冷気が逃げてしまい、冷却効率が低下します。
- 熱いものは冷ましてから  
他の食品の温度を上げ悪影響が出ます。電気代もかさみます。
- 食品の詰めこみ過ぎにご注意を  
冷気の循環が悪くなり冷えムラや電気代の無駄につながります。
- 冷蔵室の食品を凍結から防ぐために  
通常使用時の温度調節つまみは⑥以下に設定してください。水気が多い食品や缶・ビンなどは冷却器に接触しないよう保存ください。冷却器に触れていると凍るおそれがあります。
- 食品や食材をラップ等で包むか容器に入れる  
食品同士で臭いがうつることを防ぎます。



## 霜取りについて

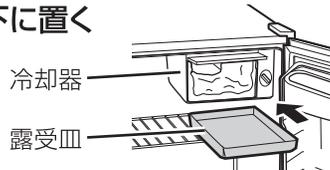
- \* 冷却器に霜が付着すると冷却力が低下します。目安として霜が5mm程度付いたら、霜取りを行ってください。  
※ このノンフロン冷蔵庫は、自動霜取り式ではありません。また、ヒーターなどによる強制霜取り式ではなく、周囲温度で霜を融かすため霜取り中は冷蔵庫をご使用できません。



### 1 庫内の食品等を全て取り出す

取り出した食品等は保冷剤や保冷パックなどを用いて別の場所へ保管してください。

### 2 露受皿を冷却器の下に置く



### 3 温度調節つまみを(切)にして、電源プラグを抜き、ドアを開放する



### 4 霜が融けたことを確認する



**注意**

霜取りのとき、キリやナイフを使用しないでください。冷却器を傷めガスもれのおそれがあります。

### 5 冷却器の霜が融けたら露受皿にたまった水や氷を捨て、冷却器や露受皿・庫内を乾いた布でよく拭いてから露受皿をもとの位置に戻す



### 6 電源プラグを差し込み、温度調節つまみをもとの位置に戻す

庫内が十分冷えてから、他に移した食品を入れてください。

#### ご注意

自然霜取りのため、周囲温度などにより霜取り時間が長くなることがあります。霜取りを途中で中止する場合は、温度調節つまみを(切)にしたあと、6分以上待ってから温度調節つまみを元に戻してください。

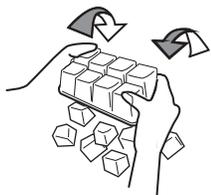
## 氷の作りかた

### 水の量

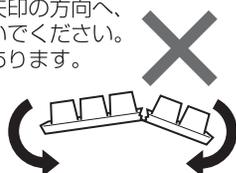
水を入れる際は容器の8分目くらいを目安に入れてください。  
入れすぎると氷が離れにくくなります。

### 取り出すとき

製氷皿から氷を取り出すときは、両端を持って裏返し、軽くひねってください。  
※無理に曲げると割れることがあります。



製氷皿は図の矢印の方向へ、ムリに曲げないでください。割れることがあります。



### 初めてお使いのとき

使い始めの際にプラスチックから臭いが出ることがありますので念のためお部屋の風通しを良くしてください。臭いは次第に消えます。

### ミネラルウォーターについて

ミネラルウォーターで作った氷は白くなります。ミネラル分の多い水で作った氷は白色沈殿物(白い結晶)ができることがありますが、これはミネラル成分が結晶したもので害はありません。

# お手入れについて



\*お手入れをするときは、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

※コンセントに再度電源プラグを差し込むときは、6分以上間をおいてから差し込んでください。

## 警告

必ず電源プラグを抜く

感電・ケガの原因となります。



## 本体

### 油や汚れをとる

- 柔らかい布にぬるま湯を含ませてふくか、取り外して水洗いしてください。
- 落ちにくい汚れは水でうすめた台所用中性洗剤をふくませた柔らかい布を固くしぼってふいたあと、洗剤をふき取ってください。特に、油汚れは放置するとプラスチックが割れるおそれがあります。
- 化学雑巾をご使用の際は、付属の注意書きに従ってご使用ください。



- アルカリ性／弱アルカリ性台所用洗剤・磨き粉・粉石けん・アルコール・ベンジン・シンナー・石油・酸・タワシ・熱湯などは使わないでください。プラスチック部品（ドアポケット、小物ポケットなど）が割れたり、ドアの取っ手や塗装面に傷やさびが発生するおそれがあります。



## 警告



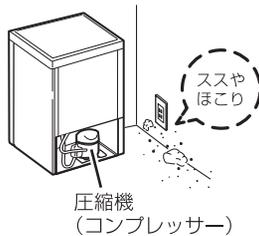
外側や庫内に直接水をかけない  
故障や漏電の原因となります。

### 冷蔵庫の背面・床

#### 1 冷蔵庫本体を手前に引き出す

#### 2 背面、壁、床のほこりを取り除き、汚れをふく

空気の対流でほこりがたまりやすく、黒く汚れやすい所です。



圧縮機  
(コンプレッサー)

#### 3 床に水漏れがないか確認する

## 注意



圧縮機は高温になるので直接ふれない。冷蔵庫の底には手を入れない

やけど、けがの原因となります。家財などが触れた場合は熱による変形・変色のおそれがあります。

## 電源プラグとコードの点検

定期的に点検してください。

#### 1 電源プラグをコンセントから抜いて点検する

電源プラグやコードに傷みや異常な発熱はないか確認してください。

#### 2 電源プラグと周囲のほこりを取り、乾いた布でふく

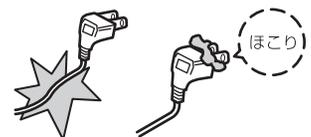


#### 3 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込む

## 警告



電源プラグやコードが傷んでいたり、ほこりがたまっていると感電、火災の原因となります。



# 故障かな？と思ったら

このような時	お確かめください	解決のポイント
全然冷えない	電源の供給はきちんとされていますか？	電源プラグやブレーカーをご確認ください。
	温度調節ツマミが(切)になっていませんか？	温度調節ツマミを③～④へ戻してください。
冷蔵庫内の食品が凍結する	温度調節ツマミが⑥になっていませんか？	温度調節ツマミを③～④へ戻してください。
	冷却器に水気の多い食品(野菜など)や缶・ビンが接触していませんか？	冷却器に触れていると凍るおそれがあります。水気の多い食品や缶・ビンなどは冷却器から離して保管ください。
	周囲温度が5℃以下になっていませんか？	冷蔵室の温度調節ツマミを①～②にすると凍りにくくなります。
よく冷えない	設置直後ではありませんか？	使い始めの場合、冷えるまで4～10時間かかることがあります。夏場は24時間かかる場合もございます。
	食品を詰め込みすぎて冷気の流れを妨げていませんか？	詰め込みすぎに注意し、また、半ドアではないか確認ください。
	エアコンの温風や直射日光が当たったり、周囲に隙間があまりないなど放熱を妨げていませんか？	据付状態が正しいか確認ください。(P3ページ)
	温度調節ツマミが①か②になっていませんか？	温度調節ツマミを③～④へ戻してください
外側に露がつく	梅雨の時など湿度が高い状態ではありませんか？	一時的に露がつくことがあります。乾いた布でふいてください。冷たいコップの周りに水滴がつくのと同一原理です。
庫内に霜や露がつく	ドアを頻繁にあげたり半ドアの状態になっていませんか？	空気中の水分が冷やされると、霜または露になります。わずかなドアの隙間でも霜や露がついたり、露が床にたれることがあります。
音が気になる	しっかりした床にきちんと据えつけられていますか？	据付状態が正しいか確認ください。(P3ページ)
	「ポコポコ」や「ジュー」と音がする	冷媒の流れる音です。異常ではありません。
	ドアを開けた時「ビシッ」や「バシッ」と音がする	ドアを開けた時に暖かい空気が庫内に流入し、プラスチックが膨張してキシミ音が発生するためです。
	「シャリシャリ」や「キーン」と音がする	圧縮機(コンプレッサー)の動作音です。運転状況によって大きさが変わります。
外側が熱くなる	冷蔵庫の側面及び背面には放熱パイプを内蔵して露付を防止しています。夏場では50℃～55℃となる場合もあります。使い始めや夏場は特に熱く感じるがありますが、異常ではありません。	

## こんなときは

### 停電のとき

- ドアの開け閉めを少なくし、新たな食品の保存はさける。

### 長期間使わないとき

- 電源プラグを抜いてから庫内を清掃し、2～3日間ドアを開けて乾燥させる。  
※乾燥が不十分な場合は、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒漏れの原因となります。

### 運搬する

- 1 製氷皿の氷や水を捨てる
- 2 保護具(軍手)を着用する
- 3 露受皿の水を捨てる
- 4 2人以上で、前面下部の脚部と背面上部をしっかり持ち、静かに運ぶ
  - 横積みはしない(圧縮機の故障の原因となります)
  - 転居の場合、周波数の切替は不要(50/60Hz共用)



### 警告



冷却回路(配管)を傷つけない、ねじなど打たない  
可燃性冷媒を使用していますので、冷媒が漏れた場合、発火・爆発のおそれがあります。

## 仕様

種別	類番	冷蔵庫	質量	17kg
定格内容積	冷蔵室	45L < 37L >	定格電圧・周波数	100V・50Hz/60Hz 共用
	うち製氷コーナー	< 4L >	電動機定格消費電力	50W/52W (50Hz/60Hz)
外形寸法	高さ	492mm	消費電力量(年間)	120kWh/年
	幅	472mm	電源コード(有効長さ)	1.8m
	奥行	450mm		

- 年間消費電力量は、JIS C9801-2015年に基づいて表示しております。実際にお使いになるときの消費電力量は周囲温度や湿度、ドアの開閉頻度、新しく入れた食品の温度や量などによって変化しますので目安としてください。
- 定格内容積の<>内は「食品収納スペース(実際に食品収納することが出来る空間の容積)の目安」を表示しています。
- この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY
- ※仕様は改良の為予告なく変更することがあります。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質<sup>[注1]</sup>を含有していません<sup>[注2]</sup>。  
(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)  
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニルエーテル」の6種類の化学物質  
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

# 修理サービスについて

## (1) 保証書(別添付)

- この製品には、保証書がついています。  
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。  
保証期間は、お買上げ日より本体2年間です。但し、冷却回路(冷却器、凝縮器、圧縮機、毛細配管)は5年間です。

## (2) 修理を依頼される時

- 保証期間中は  
内部機構をさわらずに(保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。)電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。  
保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは  
お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハープリラックスお客様相談室」にご相談ください。  
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客様の誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 修理料金の仕組み  
修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

食品の補償等、製品の修理以外の責任はご容赦ください。

## (3) 補修用性能部品の保有期間

このノンフロン冷蔵庫の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後9年(国内)です。

## (4) 外国での保証

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries.  
No servicing is available outside of Japan.

## (5) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

## (6) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハープリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

- ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「ハープリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

愛情点検		長年ご使用のノンフロン冷蔵庫の点検を！	
	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"><li>● 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。</li><li>● 電源プラグ・コードに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。</li><li>● 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。</li><li>● 焦げ臭いにおいがする。</li><li>● ビリビリ電気を感じる。</li><li>● その他異常や故障がある。</li></ul>	<b>使用を中止してください。</b> 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。
	こんなことはありませんか	電源プラグにほこりやごみがたまっている。	

## お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダ電機および関係会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行ないますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

## 廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

**【ハープリラックスお客様相談室】 TEL 0120-258-260(無料)**

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号 受付時間：午前10時～午後9時(休日：元旦のみ)